

第 28 回統計委員会（11 月 20 日）における意見等の概要

（経済産業省企業活動基本調査関係）

- 本調査の調査事項のうち、定性的な事項については、「企業経営の方向」、「バイオテクノロジーの利用状況」等のように、いわば思いつきのようなテーマになっているような感じがする。そのようなことであるならば、例えば、従業員の働き方の在り方等、いろんなテーマがあるように思われる。
- 従業者のうち、パートタイム従業者については、就業時間換算で従業者数を記入させており、その他の従業者（臨時・日雇雇用者、派遣従業者）については、就業時間換算ではなく、単に従業者数を記入させているが、非正規の割合がどのくらいかということを知りたい時に、企業の労働インプットを時間で測るということは、それなりに意義があり、これについても就業時間換算で把握するようにすべきではないか。

（文責：総務省政策統括官（統計基準担当）付統計審査官室）